

課題番号 : F-19-NU-0097
利用形態 : 技術相談
利用課題名(日本語) : ナノバイオデバイスの開発
Program Title (English) : Development of nanobiodevice
利用者名(日本語) : 有馬彰秀
Username (English) : A. Arima
所属名(日本語) : 名古屋大学大学院工学研究科
Affiliation (English) : Graduate School of Engineering, Nagoya University
キーワード/Keyword : リソグラフィ・露光・描画装置、成膜・膜堆積、膜加工・エッチング、形状・形態観察

1. 概要(Summary)

単一生体粒子検出に資する、低アスペクト比かつ低容量のナノポアデバイスを作製するため、名古屋大学の支援機関に技術相談を行った。

本研究ではナノポア周辺に、流路に代表される微細構造を作りこむために、各構造間の位置合わせが課題となっていた。

相談により、マスクアライナーによるメタルマーカを利用した描画において、最初に作製する構造と同時に電子線(EB)リソグラフィ用のマーカを描画することをご提案いただいた。これにより、各構造間の相対位置を適切に設定することが可能になった。

2. 実験(Experimental)

< 技術相談のため概要のみ記載。以下、空欄。 >

3. 結果と考察(Results and Discussion)

< 技術相談のため概要のみ記載。以下、空欄。 >

4. その他・特記事項(Others)

なし。

5. 論文・学会発表(Publication/Presentation)

なし。

6. 関連特許(Patent)

なし。